

まちの話題

ISA City Topics



全国保護司連盟理事長表彰



永年にわたる保護司としての活動と功績が認められ、表彰されました。
林美津子さん（築地）

剣の修練の成果を競う



1月14日、菱刈農業者トレーニングセンターで第40回菱刈剣道大会が行われました。県内外から75チームが参加し、日頃の稽古の成果を競いました。

小学生男子の部（33チーム）

優勝 日当山剣道（霧島市）
準優勝 野田剣道スポーツ少年団A（出水市）
第3位 南月少年剣道クラブA（鹿児島市）
南月少年剣道クラブB（鹿児島市）

小学生女子の部（15チーム）

優勝 しげとみ剣道スポーツ少年団A（始良市）
準優勝 富隈剣道スポーツ少年団（霧島市）
第3位 蒲生剣道スポーツ少年団（始良市）
しげとみ剣道スポーツ少年団B（始良市）

中学生男子の部（18チーム）

優勝 重富中学校A（始良市）
準優勝 南月少年剣道クラブ（鹿児島市）
第3位 大口中央中学校（伊佐市）
菱刈中学校（伊佐市）

中学生女子の部（9チーム）

優勝 高尾野中学校（出水市）
準優勝 松元中学校（鹿児島市）
第3位 吉松中学校（湧水町）
鷹巣中学校（長島町）

全国大会に出場！健闘を祈ります



12月23日に始良市で行われた鹿児島県スポーツ少年団バレーボール競技別交歓大会の男子の部で、伊佐市スターダストジュニアスポーツ少年団が優勝しました。

少年団の皆さんは3月28日から大分県で行われる全国大会に県代表として出場します。

心肺蘇生法で救命し、消防から感謝状



12月30日、福岡県久留米市在住の堀之内崇士さん（産婦人科医師）・智子さん（麻酔科医師）夫妻へ前田消防長から感謝状が贈られました。

堀之内さん夫妻は伊佐市に帰省していた10月14日、大口元町にある公園内で心肺停止状態となった40代男性に対し、心肺蘇生法と救急隊の資機材を使用した蘇生措置を施されました。

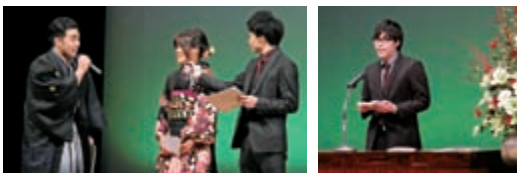
その後、男性が一命を取り留めただけでなく後遺症もない状態で社会復帰できたとして、その功績を讃え表彰されました。

「維新～この伊佐の地から～」 伊佐市成人式

1月3日、伊佐市文化会館で成人式が行われました。華やかな振袖やスーツ・袴を身につけた新成人は晴れやかな笑顔で友人たちとの再会を喜んでいました。

式では、チームちむどんによる力強くしなやかな踊りがオープニングを飾り、新成人を祝福しました。新成人290人を代表し、君付大樹さんが「20歳の抱負」を述べ、実行委員企画「今、伝えたーい！」では、司会2人の軽快なトークとともに代表4人が家族や友人へメッセージを贈りました。

多くの方々に祝福され、夢と希望に満ちた若者たちが新たな一歩を踏み出しました。



「鬼武蔵伝説」小中高生演じる



鬼武蔵公演実行委員会

チームちむどんによる現代版組踊「鬼武蔵～TADAMOTO 忠元」の公演が12月23日に伊佐市文化会館で行われました。

地元小中高生が伊佐の偉人、「新納武蔵守忠元（鬼武蔵）」の生きざまを演じました。

交流のある福島、沖縄の現代版チームの出演やメンバー保護者を中心に結成された鬼武蔵ちむどんバンドの生演奏、平出水太鼓踊り保存会や和太鼓衆 鼓動塾の出演など見どころ満載の舞台となりました。

エンディングでは大口東エイサー団「良眼房」と「ダイナミック薩摩」で共演し、舞台を締めくくりました。

“一生懸命はカッコいい！”をモットーに活動している子どもたちの姿に、胸が熱くなる公演でした。

おうちに飾るミニ門松作り



羽月西青少年センターで12月18日、ミニ門松作りが行われました。

羽月西小学校の3～6年生14人と校区老人クラブの皆さん合わせて約30人が参加。老人クラブの皆さんが児童一人ひとりに丁寧に教え、交流を深めていました。

1対の門松を作り終えた児童たちは、「竹を切ったり飾りつけるのが難しかったけど、上手にできた」と満足げで、老人クラブの皆さんにお礼のパンジーを手渡しました。

信号餅つきで交通安全祈願



大口東校区コミュニティ協議会主催の恒例行事、「信号餅つき大会」が12月8日に行われました。

大口東小学校の全校児童66人と保護者や地域住民ら合わせて約140人が参加し、信号に見立てた赤・青・黄色の餅を2升ずつついで交通安全を祈願しました。

餅をつき終わった児童たちは、「真ん中につくのが難しかったけど、楽しかった」と笑顔で話しました。

税についての作文 「日本税務協会会長賞」



国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が主催する中学生の税についての作文で、全国7,511校から593,795編の作文が応募され、菱刈中学校3年の山口結愛さんが入賞しました。

これは、将来を担う中学生が、身近に感じた税や学校で学んだ税に関する事、テレビや新聞などで知った税の話などを題材として作文を書くことで、税について関心をもち、正しい理解を深めるために実施しています。

山口さんは、「将来を担う私たちが、きちんと税を納めて、有意義な使い道を考えて、当たり前の今の生活を支えていきたい」と語りました。

伊佐牧場夢さくら館店で桜植樹



12月25日、市が指定管理委託している伊佐牧場夢さくら館店で桜の植樹祭が行われました。

これはカミチクグループの伊佐牧場が地域への日頃の感謝を込めてもてなし、夢さくら館店を桜の名所にしようと開催したものです。

山野・平出水小学校の児童と住民ら約120人が参加し、駐車場や東屋周辺に50本の桜を植えました。

カミチクグループの上村昌志会長は、「将来、桜が満開となり、たくさんの人が訪れる活気のある場所にしたい」と話されました。